

その他単位付与教育研修講演

開催日時	会場	講演内容	講師	研修会名称・問い合わせ先
2021年12月25日(土) 15:00~17:00	埼玉県医師会 大会議室 (WEB開催 もしくは ハイブリッド開催予定)	超高齢社会におけるロコモティブシン ドローーム対策 —腰部脊柱管狭窄症を中心として—	慶應義塾大学整形外科学教室 松本 守雄	埼玉県リハビリテーション医学会・ 埼玉県リハビリテーション医学会事務局 黒木 千津 TEL: 048-824-2611
2021年12月25日(土) 15:00~17:00	埼玉県医師会 大会議室 (WEB開催 もしくは ハイブリッド開催予定)	四肢形成不全と多職種によるリハビリ テーション診療	国立障害者リハビリテーションセンター病院 芳賀 信彦	埼玉県リハビリテーション医学会「特別講演」・ 埼玉県リハビリテーション医学会事務局 黒木 千津 TEL: 048-824-2611
2022年1月15日(土) 17:45~19:00	Web開催	変形性膝関節症の保存療法 —運動療法を中心に—	岡山大学病院リハビリテーション科 千田 益生	第28回出雲リハビリテーション研修会・ 島根大学リハビリテーション医学講座 馬庭 壮吉 TEL: 0853-88-3047
2022年1月29日(土) 16:50~19:00	Web開催	仙腸関節機能障害(原発性仙腸関節 症)の病態と実際の対応について	公益社団法人鹿児島共済会 南風病院 古賀 公明	鹿児島地区整形外科教育研修会・ 鹿児島市整形外科医学会 鮫島 浩司 TEL: 099-226-3737
2022年1月29日(土) 16:50~19:00	Web開催	脊椎外科治療—最近のトライアル—	日本赤十字社 鹿児島赤十字病院 山元 拓哉	鹿児島地区整形外科教育研修会・ 鹿児島市整形外科医学会 鮫島 浩司 TEL: 099-226-3737
2022年1月29日(土) 17:00~18:00	奈良県医師会館	経済とコストの視点からとらえた リハビリテーション治療効果 —公的保険を中心に—	東京湾岸リハビリテーション病院 近藤 国嗣	令和3年度 奈良県医師会リハビリテーション医学会講演会・ 奈良県立医科大学 リハビリテーション医学講座 石田 由佳子 TEL: 0744-22-3051
2022年1月29日(土) 15:30~16:30	奈良県医師会館	明日から使える機能障害への神経電気 生理学	奈良県立医科大学 リハビリテーション医学講座 眞野 智生	令和3年度 奈良県医師会リハビリテーション医学会講演会・ 奈良県立医科大学 リハビリテーション医学講座 石田 由佳子 TEL: 0744-22-3051
2022年2月5日(土) 14:00~16:20	名古屋市立大学病院	がんや心疾患などの多くの併存症をも つ患者でのロコモティブシンドローム	帝京大学医学部 リハビリテーション医学講座 緒方 直史	第12回桜山リハビリテーション研究会・ 名古屋市立大学大学院医学研究科 リハビリテーション医学分野 植木 美乃 TEL: 052-853-8733
2022年2月6日(日) 11:05~12:05	京都産業会館ホール ※ハイブリッド開催	スポーツ選手に対する最先端の医科学 サポート	京都鞍馬口医療センター整形外科 原 邦夫	第7回京都リハビリテーション医学会学術集会・ 京都府立医科大学大学院リハビリテーション医学 大橋 鈴世 TEL: 075-251-5324
2022年2月6日(日) 08:45~09:45	京都産業会館ホール ※ハイブリッド開催	障がい者スポーツ選手に対する 最先端の医科学サポート	京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学 河崎 敬	第7回京都リハビリテーション医学会学術集会・ 京都府立医科大学大学院リハビリテーション医学 大橋 鈴世 TEL: 075-251-5324
2022年2月6日(日) 12:15~13:15	京都産業会館ホール ※ハイブリッド開催	ロボットやAIを活用した 最先端のリハビリテーション治療	広島大学リハビリテーション科 木村 浩彰	第7回京都リハビリテーション医学会学術集会・ 京都府立医科大学大学院リハビリテーション医学 大橋 鈴世 TEL: 075-251-5324
2022年2月20日(日) 13:00~16:00	厚生連研修センター	脊髄損傷のリハビリテーション —リハ専門医と当事者の視点から	若葉病院 リハビリテーション科 新倉 規由	第18回茨城県リハビリテーション研究会・ 総合病院土浦協同病院 リハビリテーション科 岡田 恒夫 TEL: 029-830-3711

※新型コロナウイルス感染症の影響で、中止・延期・Web開催への変更などの可能性もありますので、詳細に関し
ては、主催者にお尋ねください。

※1講演につき認定臨床医は10単位、リハビリテーション科専門医は1単位を取得できます。

※1回の研修会・学会につき認定臨床医が20単位、リハビリテーション科専門医が2単位を上限とします。